

公益財団法人日本フィランソロピック財団
第3回「日本みどりのゆび舞台芸術賞」後期
募集要項

第3回募集についてはじめに

日本みどりのゆび舞台芸術賞は、次回の第4回（2026年1月募集開始予定）から観劇調査期間が4月～3月となります。それに合わせ、今回第3回では観劇調査期間を15ヶ月間とし、2024年11月の前期募集に加え、2025年3月に後期募集を行うものです。受賞劇団は前期後期を合わせて選考されます。

観劇調査は前期後期を合わせて約20劇団が対象となります。後期募集からは10劇団程度が一次選考の通過を見込んでいます。

前期・後期の両方へ応募するのは観劇審査対象公演演目が異なる場合のみ認められます。

今回の第3回後期募集では、書類選考を実施する都合、2025年7月1日～2026年3月31日の間に基金の調査員2名が観劇可能である公演予定の演目を観劇審査の対象としてください。

名称	日本みどりのゆび舞台芸術賞
主催	公益財団法人日本フィランソロピック財団
目的	日本国内で優れた演劇活動を行う劇団を表彰し、副賞として賞金を授与することにより、劇団の知名度向上と財政的な困難の克服を通じて演劇活動を支援することを目的とします。
募集方法	公募による顕彰対象劇団を募集します。
後期募集期間	2025年2月28日（金）～3月31日（月）
後期応募締切	2025年3月31日（月）23:59
応募資格	以下の3点全てを満たすこと <ul style="list-style-type: none"> ● 国内で演劇活動を行う演劇（伝統芸能および舞踏や音楽を中心とする企画を除く）の劇団（任意団体を含む） ● 過去2年以上の活動実績があること ● 観劇審査期間（2025年1月1日～2026年3月31日）のうち、2025年7月1日～2026年3月31日中に日本国内で演劇公演予定があり、基金の調査員2名が観劇可能であること
応募方法	応募に当たっては、所定の 助成電子申請システム（Graain） (https://www.service.graain.net/UjBrs/general/login)（※Graainの使い方は後述）

	<p>の別紙1に記載) 必要事項をご記入の上、以下4点の応募書類を添付してご提出ください。</p> <p>① 応募用紙(様式1) 5ページ以内</p> <p>② 観劇審査対象となる公演のチラシまたはそれに準じる資料 公演チラシはドラフト、企画書ドラフトでも受け付けます。観劇審査期間中に複数の公演が予定されている場合は、一つを選んでください。</p> <p>③ 直近の財務諸表またはそれに準じる資料</p> <p>④ 劇団のコンプライアンスなど運営に関する書類(様式2)</p> <p>※ 応募用紙(様式1)の作成にあたっては、選考基準を踏まえた内容を盛り込むようにしてください。</p> <p>※ 提出書類の提出の撤回、変更あるいは訂正加筆はできません。</p> <p>※ 郵送やメール添付での書類提出は受付対象外となります。必ず所定の応募システムからご応募ください。</p>
<p>賞の種類</p>	<p>日本みどりのゆび舞台芸術賞は、次の賞を受賞する劇団を選びます。</p> <p>① 大賞 1本 (副賞250万円) 優れた功績があると認められた劇団</p> <p>② HOPE賞 最大2本 (副賞120万円) 劇団の活動が10年未満で、優れた功績があると認められた劇団</p> <p>③ 選考委員賞 最大7本(副賞15万円) 劇団の活動期間を問わず、独自の功績があると認められた劇団</p> <p>受賞劇団は財団が開催する授賞式に出席し、表彰及び賞金授与を受けます。</p>
<p>選考スケジュール</p>	<p>① 後期募集期間(応募書類の提出) 2025年2月28日(金)~3月31日(月)</p> <p>② 後期一次選考結果通知 2025年6月中予定</p> <p>③ 観劇審査 2025年7月1日~2026年3月31日</p> <p>④ 二次選考結果通知 2026年6月(予定)</p> <p>※ 選考の進捗状況についての問い合わせには応じられません。</p>
<p>選考基準</p>	<p>財団が選任した「日本みどりのゆび舞台芸術賞」基金の選考委員が、以下の各項目を評価し、総合的に受賞劇団を選びます。</p> <p>劇団：芸術・創造性、価値創造、将来性、組織、社会性</p>

	公演：企画、脚本、演出、出演者、スタッフ・ワーク、運営・制作
選考委員	吉原 高志（関東学院大学 名誉教授）★選考委員長 今村 麻子（演劇ジャーナリスト） 宇梶 剛士（俳優、劇団 PATHOS PACK 主宰） 木内 宏昌（劇作家・翻訳家・演出家） 久保井 研（俳優、劇団唐組 座長代行） 内藤 裕敬（劇作家・演出家・俳優、大阪芸術大学 教授） 三島 有紀子（映像作家・映画監督）
後期選考結果	<ul style="list-style-type: none"> ● 2025年6月に、一次選考の結果を応募担当者に通知する予定です。 ● 2026年6月に、選考の最終結果を応募劇団に通知するとともに、財団のホームページに掲載します。受賞劇団には授賞式のご案内を送ります。
授賞式	顕彰及び受賞劇団を広く社会に知らせることを目的として、2026年8月頃に東京都内で開催する予定です。
問合せ先	<p>応募条件や応募書類の書き方など、応募に関するお問合せは、当財団の専用メールアドレスにお送りください。</p> <p>専用メールアドレス：midorinoyubi_gekidan@np-foundation.or.jp</p> <p>※ お問い合わせメールは、件名を「(問い合わせ) 日本みどりのゆび舞台芸術賞」として、問合せする劇団名、担当者名、担当者の電話番号を必ず記載ください。</p> <p>※ お問合せは、2025年3月31日(月)午前9:00までの受付となります。ご回答には数日いただく場合があるため、時間に余裕をもってお問い合わせください。</p>
個人情報の取り扱い	<p>個人情報の取り扱いについては、当財団の個人情報保護方針（http://np-foundation.or.jp/privacypolicy）に基づき適正に管理いたします。個人情報の取扱いに関するお問い合わせは、当財団事務局（https://np-foundation.or.jp/contact）までご連絡ください。</p> <p>ご応募を以って、個人情報の取り扱いに同意いただいたものとみなします。</p>
注意事項	<p>受賞が決まった場合、授賞式では観劇審査対象公演演目の映像を流す可能性があります。その際、脚本、原作、楽曲、映像、その他他者が著作権を有する著作物を使用するにあたっての許諾などは上演(応募)劇団で適切に対応されているものとします。公演においての著作物の使用について財団は一切の実務はせず、また責任を負いません。</p>

第3回「日本みどりのゆび舞台芸術賞」後期 応募書類提出について

★助成電子申請システム「Graain」の利用方法

- 1) 助成電子申請システム「Graain」に新規アカウントを作成してください。

<https://www.service.graain.net/UjBrs/general/login>

※ 既に「Graain」のアカウントをお持ちの方は新規アカウントの登録は不要です。既存のアカウントでログインしてください。

- 2) ログイン後、申請者用 Home 画面に表示される助成プログラム一覧の中から、「第3回「日本みどりのゆび舞台芸術賞」後期募集」を選択してください。
- 3) 画面の指示に従って必要情報を入力の上、ご用意いただいた必要書類のすべてのファイルを申請画面からご提出ください。

★参考資料

[Graain 新規アカウント登録マニュアル](#)

[Graain 利用操作マニュアル](#)

★助成電子申請システム「Graain」で入力が必要な情報

※一部応募用紙と重複する箇所がありますが、システムへのご入力にご協力ください。

応募情報

劇団名

劇団名よみ

劇団の代表メールアドレス

劇団代表者氏名・肩書

劇団の電話番号

劇団所在地市区町村

劇団発足年月

劇団員人数

観劇審査対象公演演目

観劇審査対象公演予定期間

観劇審査対象公演会場

応募担当者情報

連絡担当者名ふりがな

担当者役職

連絡先メールアドレス

連絡先電話番号

任意アンケート応募のきっかけ